

計算する 機械たち

- アナログコンピュータ展 -



JR 総武線「飯田橋」西口 徒歩4分
地下鉄「飯田橋」B3 出口 徒歩3分
東京都新宿区神楽坂 1-3
(TEL) 03-5228-8224 (FAX) 03-5228-8116

2014年 6月19日(木)~8月8日(金)

【開館時間】 10:00 ~ 16:00

【休館日】 日曜日・月曜日 【入館料】 無料

【場所】 東京理科大学 神楽坂キャンパス
近代科学資料館 2F 企画展示室

[主催]  東京理科大学 近代科学資料館

[展示協力]

海上保安庁海洋情報部 / 九州大学 / 国立科学博物館 / 国立情報学研究所
情報通信研究機構 / タマヤ計測システム株式会社 / 東京工業大学
東京大学生産技術研究所 / 東京電機大学 / ヘンミ計算尺株式会社

Museum of Science, TUS 計算する器械たち

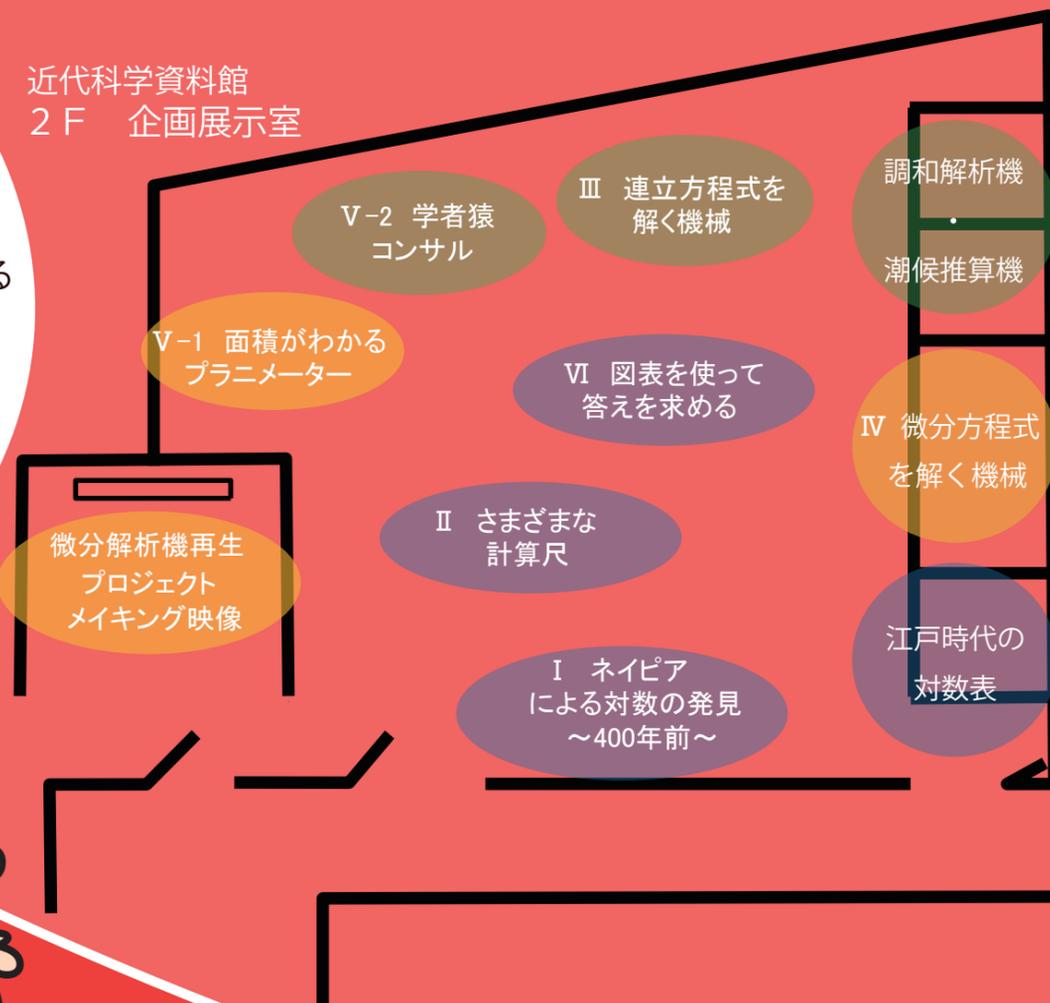
—アナログコンピュータ展—

デジタルコンピュータそのものが
考案されていなかった時代には、
「アナログ的計算手法」として大掛かりな機械装置
を用い、微分方程式や連立方程式を解く研究が
進められていた。

この企画展では、当時の最高水準の技術を用いて実現された
微分解析機の「精巧な回転伝達機構」、さらにそれ以前からある
アナログ計測機プランメーター（面積計）の機構を紹介する。
ネイピアが対数を発見し、対数表を作成してから今年丁度
400年になる。最も普及したアナログコンピュータとして
対数を利用した計算尺の体験コーナーを設け、ネイピアに
についても紹介する。

実用的に様々な指標を求めるために使われる
図表を用いて方程式を解く方法も展示する。

近代科学資料館
2F 企画展示室



関連イベント

- 期間中毎日14:30～
アナログ微分解析機実演
※機械調整のため中止の場合があります。
- 7/5(土)12(土)19(土)26(土)
13:30～ 解説ツアー

- 6/21(土)13:00～15:00
講演
『コンピュータ誕生と発展の軌跡』
※生涯学習センターHPより申し込み

- 8/8(金)
神楽坂オープンキャンパス開催

日本に唯一現存している
アナログ微分解析機が再始動！
計算する様子をぜひご覧ください。



フーラー円筒式らせん型計算尺



微分解析機再生
プロジェクト作業風景



ヘンミ計算尺



プランメーター



東京理科大学 近代科学資料館
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3
TEL.03-5228-8224 FAX.03-5228-8116
●開館時間 10:00～16:00
●休館日 日曜・月曜・祝日・大学の休業日
<http://www.tus.ac.jp/info/setubi/museum>



入館無料